

幼児健診の現状

【 資料 3 】

令和6年11月1日
岡山市児童福祉審議会
第2回母子保健専門分科会

1歳6か月児健康診査・三歳児健康診査

- 市町村は、1歳6か月児及び三歳児に対して健康診査を行う義務があるが、その他の乳幼児に対しても、必要に応じ、健康診査を実施し、また、健康診査を受けるよう勧奨しなければならない。
- 根拠(母子保健法)
 - 第12条 市町村は、次に掲げる者に対し、厚生労働省令の定めるところにより、健康診査を行わなければならない。
 - 1 満1歳6か月を超え満2歳に達しない幼児
 - 2 満3歳を超え満4歳に達しない幼児
 - 第13条 前条の健康診査のほか、市町村は、必要に応じ、妊産婦又は乳児若しくは幼児に対して、健康診査を行い、又は健康診査を受けることを勧奨しなければならない。

▶岡山市における幼児健診の流れ(集団健康診査)

1歳6か月児健康診査

- ①計測
- ②問診
- ③内科診察
- ④歯科診察
- ⑤栄養相談(必要な方)
- ⑥育児相談1(健診結果説明)
- ⑦育児相談2(心理士の相談:必要な方)

三歳児健康診査

- ①尿検査(持参してもらう)
- ②計測
- ③問診
- ④スポットビジョン・スクリーナー
(事前に目・耳のアンケート)
- ⑤内科診察
- ⑥歯科診察
- ⑦栄養相談(必要な方)
- ⑧育児相談1(健診結果説明)
- ⑨育児相談2(心理士の相談:必要な方)

1歳6か月児健康診査・三歳児健康診査当日までの流れ

健診対象月の
前々月

- ・対象者のリストアップ

健診対象月の
前月20日頃

- ・対象者へ案内・通知及び関係書類を送付

(健診対象月の
前月15日～)

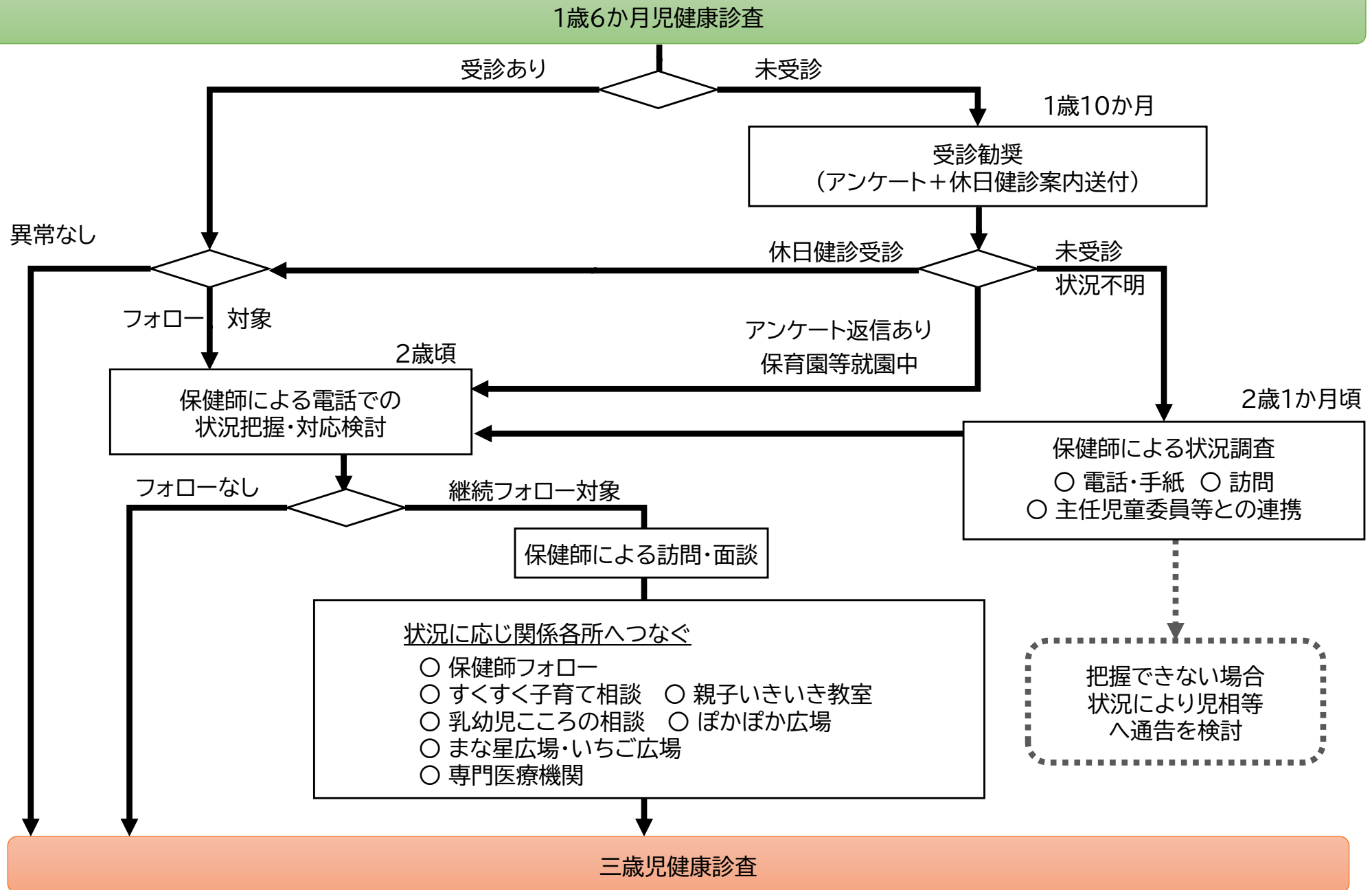
- ・通知で案内した健診日を変更する場合は、予約が必要。
- ・オンラインで変更可能。(変更しない場合は予約手続き不要)

健診対象月

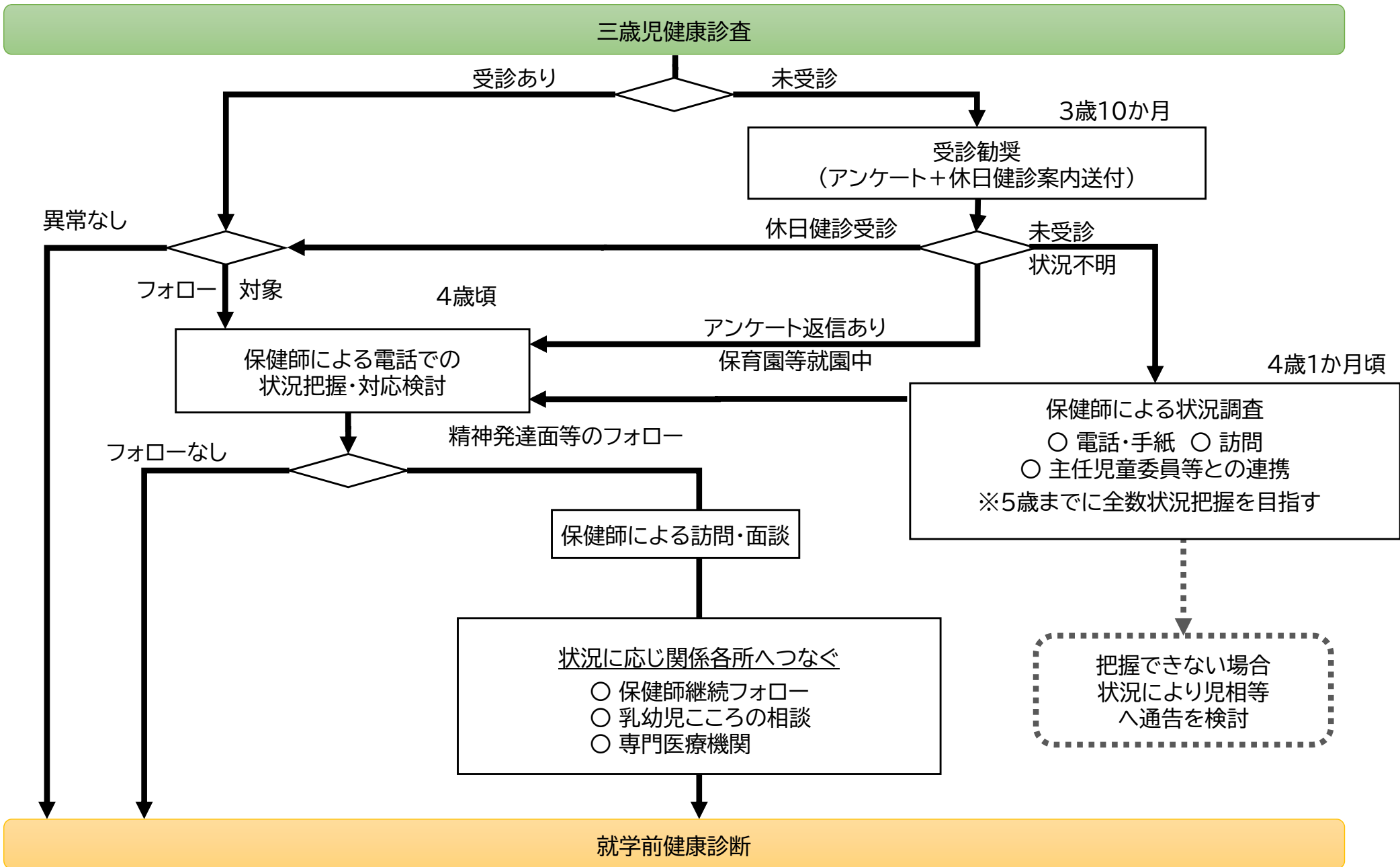
- ・ 1歳6か月児健康診査： 1歳7か月になる月
- ・ 三歳児健康診査 : 3歳7か月になる月

(例)4月生まれ→11月健康診査対象

幼児健診のフォロー体制(1歳6か月健康診査から三歳児健康診査まで)



幼児健診のフォロー体制(三歳児健康診査から就学まで)



幼児健診の結果①

■1歳6か月児健診（R1.4-R2.3生）

（単位：人）

受診者数	所見なし	所見あり	所見の内訳（延数）				
			言語	精神発達	育児	身体	運動機能
5,341	3,005	2,336	1,840	952	210	50	36

■三歳児健診（R1.4-R2.3生）

（単位：人）

受診者数	所見なし	所見あり	所見の内訳（延数）				
			言語	精神発達	育児	身体	運動機能
5,210	2,882	2,328	973	1,281	223	46	6

※所見の区分について、以下のとおり区分する。
言語かつ精神発達にフラグ⇒言語かつ精神発達
言語にフラグ⇒言語
精神発達にフラグ⇒精神発達
その他の所見⇒その他のフォロー

・三歳児健診での所見内容(実数)は、言語431人、精神発達739人、言語かつ精神発達542人となっている。

幼児健診の結果②

■健診の判定の推移について

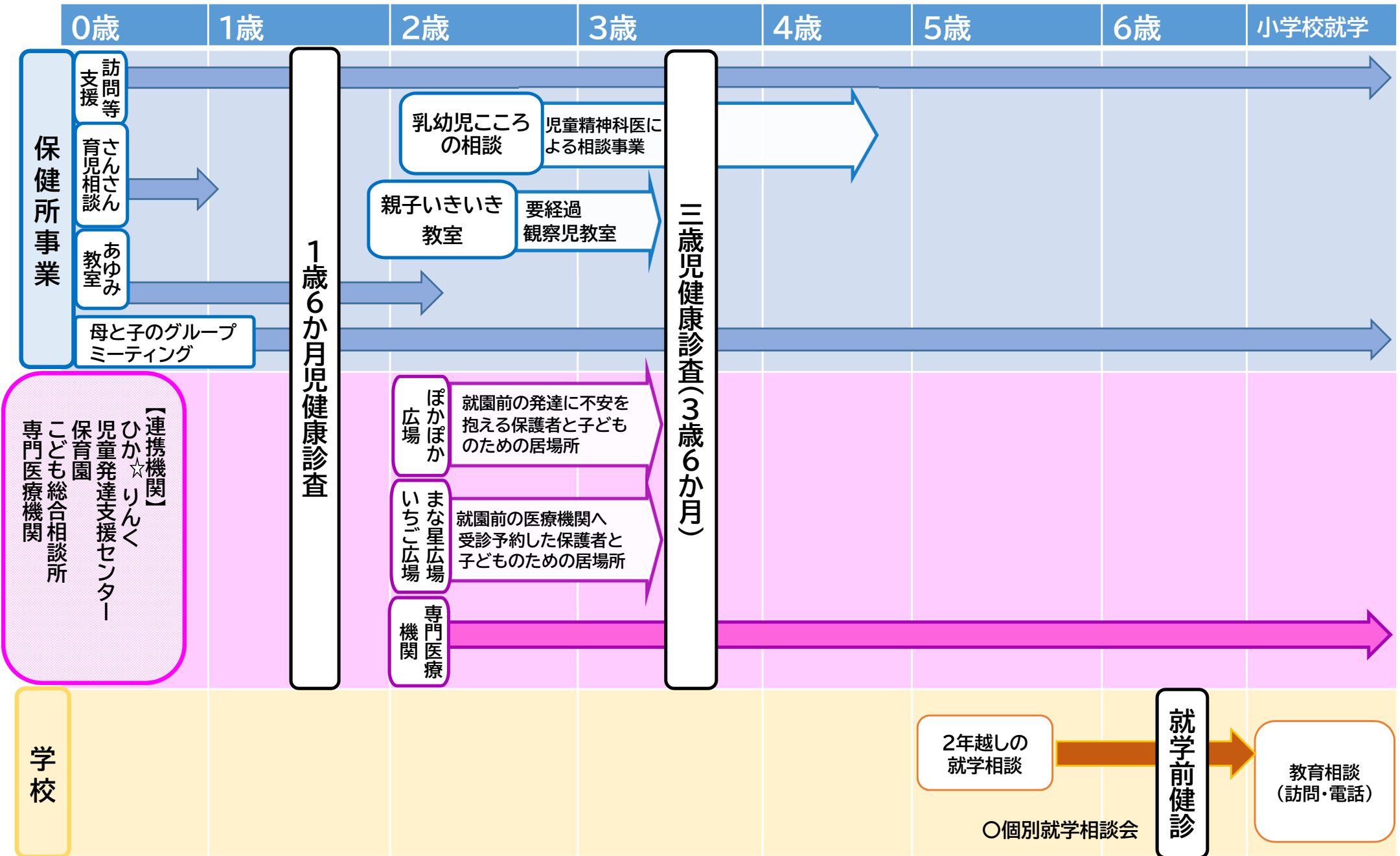
※令和元年4月2日生～令和2年4月1日生で、1歳6か月児健診、三歳児健診両方を受診した人の推移

(単位:人)

		1歳6か月児健診で 診断された数		三歳児健診									
				所見なし		言語		言語かつ精神発達		精神発達		その他のフォロー	
1歳6 か月児健診	所見なし	2,684	56.8%	1,804	67.2%	162	6.0%	112	4.2%	290	10.8%	316	11.8%
	言語	1,065	22.5%	449	42.2%	146	13.7%	191	17.9%	155	14.6%	124	11.6%
	言語かつ精神発達	550	11.6%	173	31.5%	51	9.3%	140	25.5%	139	25.3%	47	8.5%
	精神発達	267	5.7%	126	47.2%	13	4.9%	29	10.9%	67	25.1%	32	12.0%
	その他のフォロー	157	3.3%	77	49.0%	10	6.4%	17	10.8%	18	11.5%	35	22.3%
	総計	4,723	-	2,629	55.7%	382	8.1%	489	10.4%	669	14.2%	554	11.7%

- ・1歳6か月児健診では言語に所見がある児童が約34%、精神発達に所見がある児童が約17%である。
- ・三歳児健診では言語に所見がある児童が約19%、精神発達に所見がある児童が約25%である。
- ・1歳6か月児健診から三歳児健診推移について、1歳6か月児健診に所見なしであっても、三歳児健診で約3割に所見がついており、1歳6か月児健診で所見がついた児童は、三歳児健診で半数以上所見がついた。
- ・1歳6か月児健診で所見がついた児童であっても、三歳児健診では約4割が所見なしとなった。

幼児のフォロー体制



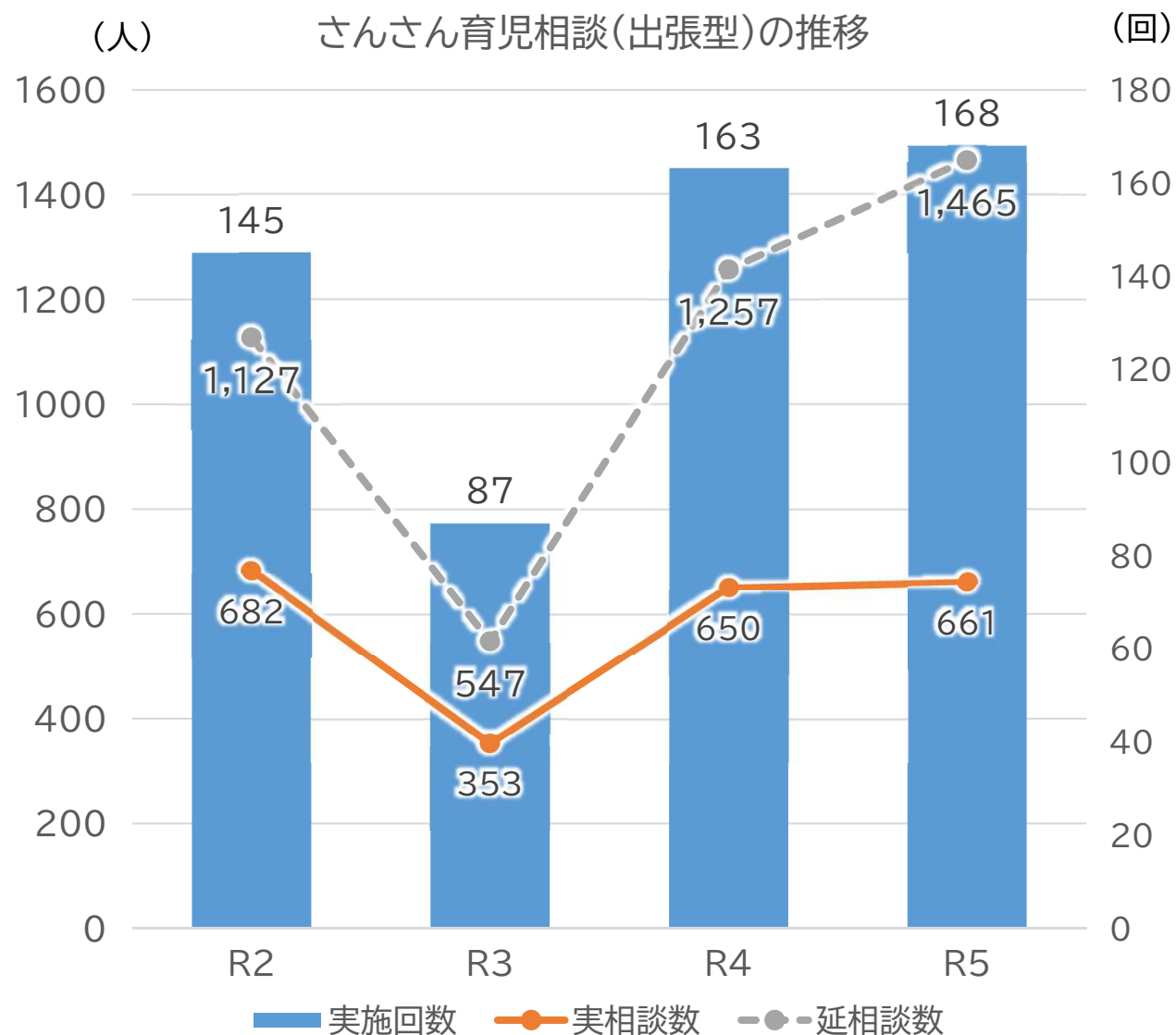
さんさん育児相談

▶ 対象者

1歳未満の乳児と保護者

▶ 内容

身長・体重の計測
保健師・助産師による個別相談



あゆみ教室

▶ 対象者

運動発達に遅れが気になりな乳幼児(概ね6か月から2歳未満)



▶ 教室の内容

日常生活の中での関わり方や親子あそび・運動発達を促す体操など発達のアドバイスを行う

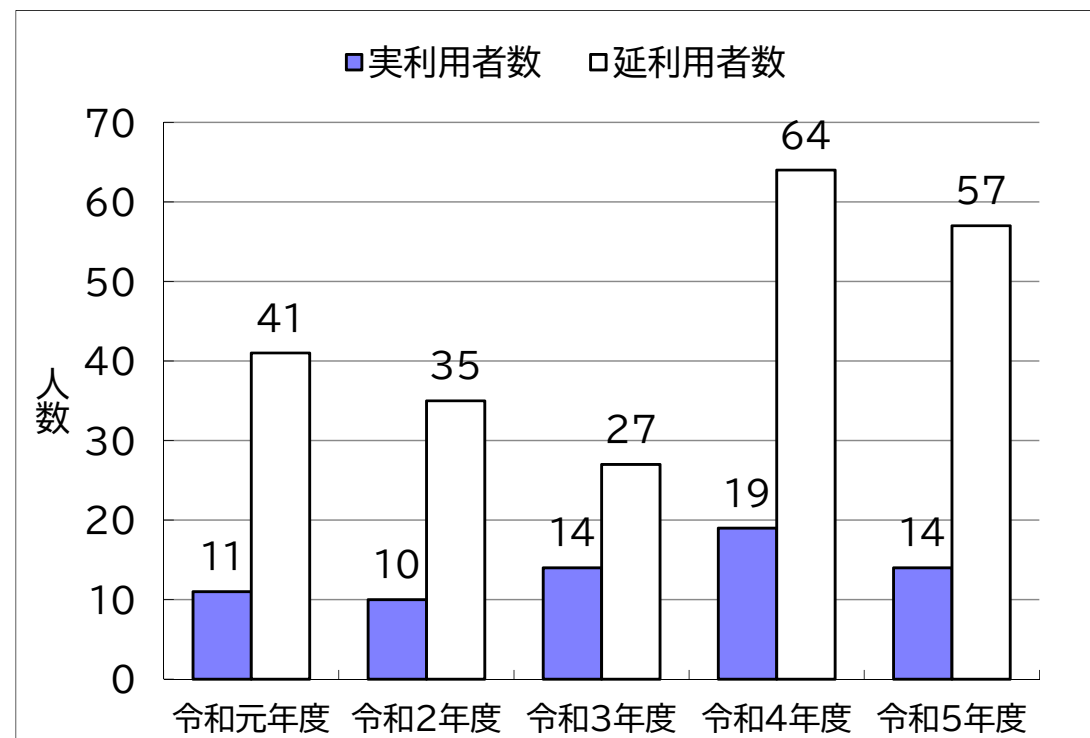
年度別利用者数

年度	利用者数(実)	利用者数(延)
R1	11	41
R2	10	35
R3	14	27
R4	19	64
R5	14	57

R2,R3年度は新型コロナウイルス感染症蔓延の影響あり

来所時年齢

年度	0歳	1歳	2歳以上
R1	5	6	0
R2	3	7	0
R3	3	11	0
R4	5	14	0
R5	2	12	0



出典:岡山市保健衛生年報



母と子のグループミーティング

▶ 対象者

育児不安や育児困難感を抱え子育てが負担となっている母親とその子ども

▶ 内容

グループミーティングを行うことで同じ悩みを持つ仲間(母親)との出会いや安心感を得る場を提供し、育児不安やストレスの軽減を図る。また、母親自らが自己の課題に気づき、親子関係の見直しができることで家族や地域からの孤立感を修復し、児童虐待を未然に防ぐ

参加者数 (R5年度)

対象者	参加者数	
	実	延
母親	20	75
子ども	19	38
計	39	113

乳幼児こころの相談

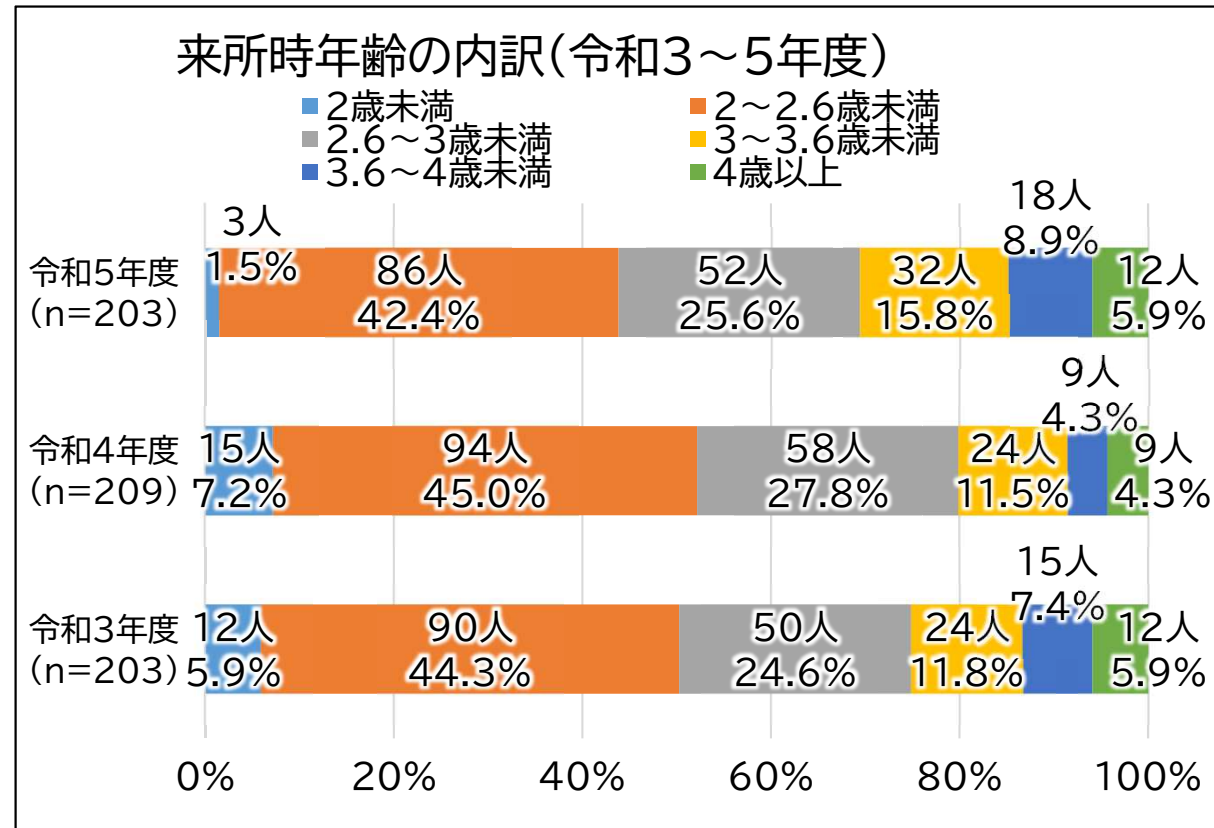
▶ 対象者

言語理解の遅れ、周囲への関心が少ない、こだわりが強い、動き回るなど言語・情緒面の発達や社会性の発達が気になる幼児

▶ 内容

児童精神科の専門医による情緒・精神発達に関する相談

▶ 相談者数の年次推移と指導区分



区分 年度	実施回数	受診数		指導区分(延)						
		実数	延数	問題なし	再来	二次教室	要精検・要療育	他機関紹介	保育園他	保健師フォロー
3	60	203	204	0	5	2	179	15	1	25
4	71	209	215	2	6	3	182	2	1	19
5	71	203	210	1	13	7	170	2	1	17

出典:岡山市保健衛生年報

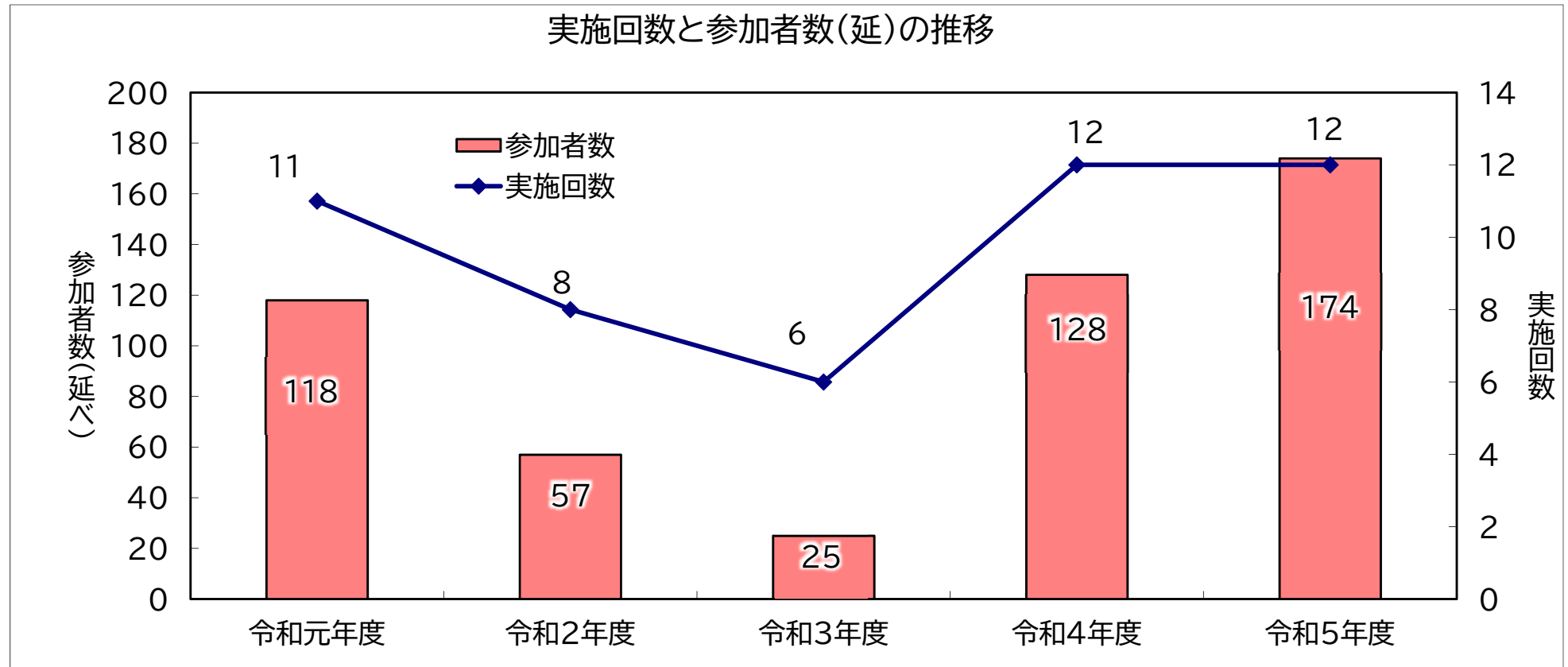
親子いきいき教室

▶ 対象者

言葉の発達(言語理解や発語)や行動(よく動く、周囲への関心が低い、こだわりが強いなど)が気になりな幼児とその保護者

▶ 内容

小集団の場で親子が一緒に遊び、ふれ合いをとおして親子の絆を深めたり、子どもの発達や関わり方について学ぶ (4回×3クール/年、定員:10組/1クール)



※令和2・3年度=新型コロナウイルス感染症拡大のため事業縮小とした

出典:岡山市保健衛生年報